

平成 28 年 4 月 1 日

各 位

会 社 名 株式会社グラフィットデザイン
 代表者名 代表取締役社長 松田 喜良
 (JASDAQ コード番号 7847)
 問合せ先 取締役管理本部長 窪田 悟
 (TEL. 0494-62-2800)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成 28 年 1 月 22 日付け「サイクル事業休止に伴う特別損失の計上並びに、業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表いたしました、通期(平成 27 年 3 月 1 日～平成 28 年 2 月 29 日)の業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 業績予想の修正

平成 28 年 2 月期通期 個別業績予想数値の修正(平成 27 年 3 月 1 日～平成 28 年 2 月 29 日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,850	95	125	65	10.11
今回発表予想(B)	2,770	62	47	16	2.51
増減額(B-A)	△ 80	△ 33	△ 78	△ 49	
増減率(%)	△ 2.8	△ 34.7	△ 62.4	△ 75.3	
(ご参考)前期実績 (平成 27 年 2 月期)	4,024	934	1,032	673	102.84

2. 業績予想修正の理由

国内ゴルフ市場においては、一昨年 4 月の消費税増税を端緒として個人消費が低迷し買い控えが続いており、新製品を中心としたゴルフクラブ等の販売が低調に推移しております。特に当社のメイン市場である高価格帯のウッドクラブの販売は大きく低迷が続いております。

このような市場環境の中で、各ゴルフクラブメーカーは在庫調整を行いながら確実に販売できる数量のみ生産するという販売戦略に転換しており、現在も継続しております。昨年 10 月には、当社の主力商品でもある自社ブランドシャフト(Tour AD)の 2016 モデル「G P シリーズ」を発売しましたが、初期ロットの受注が例年に比べて大きく減少したことに加えて、第 4 四半期には受注が入ると想定していたリピートオーダーも当初の想定数を下回り、売上高及び営業利益が減少する見込みとなりました。

上記により、通期業績予想におきましては、売上高は 2,770 百万円 (2.8%減) に修正します。営業利益は 62 百万円 (34.7%減) に修正します。経常利益・当期純利益におきましては、直近の為替変動(円高)の影響もあり、経常利益 47 百万円 (62.4%減)、当期純利益 16 百万円 (75.3%減) に修正いたします。

なお、期末配当予想につきましては、当初予想(1株につき 20円)から変更はありません。

(注)業績予想につきましては、現時点で想定できる情報に基づき判断したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により異なる可能性があります。

以 上